

# 9月の野菜の見通し

平成30年8月31日現在  
山形県東京事務所

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量※ (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん	11,768	少ない	12,179	97	108%	118	2	0.02%	7月の長雨で播種できておらず 上旬は数量少ないが、中旬以降 はその分も含め播種したため増 量となる見込み。現在はサイズ は小さめだが、9月は肥大も改 善される見込み。見通し単価は 105円で、前年より高いが平年 比ではやや安。
キャベツ	17,258	多い	15,495	93	108%	105	-	-	群馬産は平年並の順調な出荷 を見込む。岩手産は生育初期の 高温干ばつの影響があり、平年 よりやや少なめかと思込まれ る。見通し単価は100円で、前年 より若干高いが平年比ではやや 安。
ねぎ	4,875	並	4,848	321	125%	326	414	8.5%	関東産は端境期で入荷減少。 東北・北海道産は出荷のピーク を迎えるが、やや生育の悪さが 見られる。9月下旬は各産地が 稲刈りの時期に入るため出回り が少なくなるだろう。見通し単価 は400円で、前年・平年比で大き く高い。
きゅうり	7,790	多い	7,282	283	124%	339	295	3.8%	現在は東北産と関東産との端 境で少ない出回りだが、関東産 の数量が9月に入って増えてくれ ば高値疲れも相まって、相場は 下げに転ずる見込み。見通し単 価は350円で、前年より大幅に 高く、平年比では若干高い。
なす類	3,281	多い	3,238	387	109%	351	-	-	8月に入荷が多かった分、9月 は成り疲れが見られ、平年より やや少なめの入荷になる予想。 見通し単価は360円で、前年より やや高いが平年並。
トマト	7,238	並	7,449	429	100%	404	108	1.5%	東北・北海道産ともに低温や 日照不足により作柄は良くな い。高値基調での推移が予想さ れ、中旬には関東産の抑制裁 培ものが出回り始めて相場は下 向きとなると見込まれるが、月全 体では堅調な展開が主となろ う。見通し単価は430円で、高 かった前年並、平年比でもやや 高い。

引用資料:「東京都中央卸売市場における野菜の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、「野菜の入荷量と価格の見通し」(関東農政局)、「野菜の入荷・市況見通しについて」(東京青果株)

入荷量について:「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)